

自分の命、大切な人の命を守るために備えよう

内水ハザードマップ

保存版



発行元 延岡市上下水道局下水道課 令和8年5月

近年、局地的な大雨による内水氾濫（排水しきれない雨水による浸水）が発生するリスクが高まっています。内水氾濫は、河川の氾濫とは異なり、短時間の強い雨でも住宅地や道路が浸水する恐れがあります。災害を完全に防ぐことはできませんが、日ごろからの備えと正しい知識によって被害を最小限に抑えることができます。河川水位が上昇していなくても、激しい雨が降っている場合は、この内水ハザードマップをご確認ください。また、この内水ハザードマップを活用し、ご自身やご家族の命を守るために、どのような行動をとるべきかを考えるきっかけとしていただければ幸いです。

- 大雨の時に自分や家族の命を守るため…**
- 大雨の時に起きる災害について知っておきましょう。
 - いざという時、どう行動するのが考えられるか確認しておきましょう。
 - 災害時に得られる情報について確認しましょう。
 - できること、日ごろからの備えについて、今一度確認しましょう。
- …最後に、わが家の避難行動計画を書き込んで、家族で情報共有しておきましょう。

目次

- 1. わが家のリスクを把握する
- 2. 避難方法を事前に検討する
- 3. 危険箇所を避ける行動をとる
- 4. 警戒レベルに応じた行動を理解する
- 5. 他のハザードマップと併用する

わが家の避難行動計画

いざという時のために、災害時の避難ルールづくりをしておきましょう。地域・家族で話し合ったルールを書き込み、みなさんと共有しておきましょう！

●わが家のリスク ・わが家の浸水想定は、m以上 m未満です。 ●地図参照

・わが家は土砂災害警戒区域に入っています・いません。

避難行動判定フロー

まずは自宅・学校・職場の状況からいざという時の行動を確認しておきましょう。

- 自宅・職場・学校が…浸水想定区域内(浸水の着色)にある過去に浸水したことがある → **屋内での安全確保** (屋内での安全確保)
- 早期立ち退き避難区域等、以下のいずれかに当てはまる → **屋内での安全確保** (垂直避難)
- 早期立ち退き避難が必要な区域内にある家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流・河岸浸食)等 → **屋内での安全確保** (垂直避難)
- 想定浸水深が最上階の床高を上回る → **立ち退き避難**
- 土砂災害警戒区域内にある → **立ち退き避難**

●避難先 ※指定緊急避難場所に限られません。親戚、友人宅、勤務先等も候補に。 ●地図参照

●わが家の非常持出袋は… ●日ごろから～参照

●わが家の備蓄品は… ●日ごろから～参照

●家族の情報

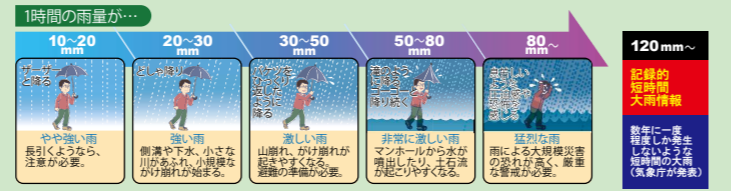
名前	電話番号	生年月日	血液型	その他
携帯電話				
勤務先				
携帯電話				
勤務先				
携帯電話				
勤務先				
携帯電話				
勤務先				

延岡市では、他にも「わが家の防災ハンドブック」を作成しております。土砂災害・洪水の他に、地震、津波、高潮、竜巻についても災害への備えや災害に関する基本的な内容をわかりやすくまとめ、主体的に身を守る行動に役立つ資料となっています。あわせてご確認ください。

① 災害について知る

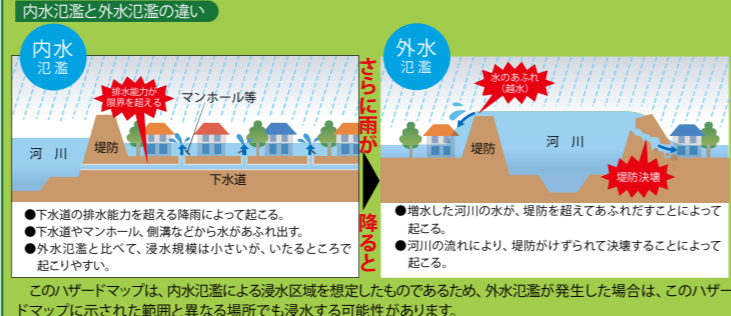
雨の降り方と想定される状況

風水害は地震とは違って、気象情報からある程度予測できます。雨の様子や今後の気象情報などを確認し、災害に備えて早めの準備をしましょう。



内水氾濫とは…

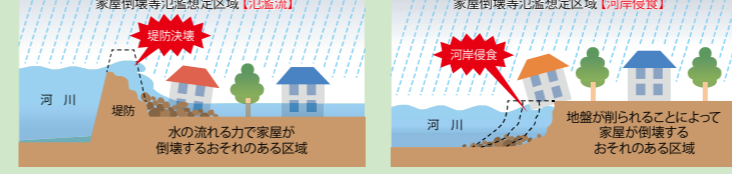
大雨が降ると、下水道や排水施設の能力を超えて水が処理できなくなり、道路や土地に水が溜まる現象を「内水氾濫」といいます。これは河川の氾濫とは異なり、都市部や住宅地で発生しやすいのが特徴です。内水氾濫は、雨水が下水道に流れ込みきれないことや、ポンプ場の排水能力不足、地形の低い場所への水の集中などが原因で起こります。道路冠水や住宅の床下・床上浸水、交通障害など、生活に直接影響する被害が出やすい現象です。



内水ハザードマップの使い方

- 自宅周辺のリスクを把握する
 - 自宅や職場、学校などの位置をマップ上で確認し、浸水想定区域かどうかを確認する。
 - 地形的に低い場所（谷地形、地下街、地下室など）は特に注意。
- 避難方法を事前に検討する
 - 内水氾濫では、垂直避難（建物の上層へ移動）が有効な場合もある。
 - 洪水時の避難とは異なるため、避難場所や避難経路の確認が重要。
- 危険箇所を避ける行動をとる
 - アンダーパス、マンホール、排水溝、用水路などは浸水時に非常に危険。
 - 浸水箇所に通じないことが大切。
- 警戒レベルに応じた行動を理解する
 - 延岡市が発令する「警戒レベル」に応じて、避難準備・避難指示などの行動をとる。
 - グループなどでは避難情報に合わせた行動をとることも、自主的な判断が重要。
- 他のハザードマップと併用する
 - この内水ハザードマップは、下水道全体計画区域（雨水）を対象としています。

家屋倒壊等氾濫想定区域とは…

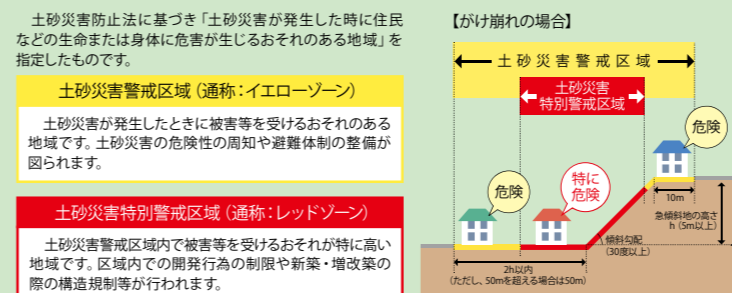


メモ 延岡市は流域治水プロジェクトに取り組んでいます。国土交通省延岡河川国道事務所と宮崎県と協働でハード・ソフト一体の事前防災対策を加速中です。

命を守るポイント（風水害）

原則 浸水前の早い段階に安全な場所へ逃げ遅れたら 浸水した後は安全でより高い場所へ

土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域とは…



延岡市の主な被害

和暦	出水	床上	床上	時間最大雨量(mm/時間)
平成19年7月14日	台風4号	11	116	56 (17/13)
平成19年8月22日	台風5号	33	45	48.5
平成20年9月29日	台風18号	22	78	79
平成20年9月17日	台風18号	27	3	44.5
平成20年6月30日	台風24号	1	3	45
平成20年9月30日	台風24号	1	3	48
令和3年8月8日	台風19号	2	18	84.5
令和4年9月18日	台風14号	331	112	42.0

② いざという時どうするか考えておく

風水害のタイムライン

避難情報がたどる速やかに避難しましょう！

日ごろから	警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
情報収集につとめよう！	気象情報に注意しよう	避難に備えよう	避難 高齢者等避難 (市が発令)	避難 避難指示 (市が発令)	避難 緊急安全確保 (市が可能な範囲で発令)
外出前に天気予報を確認 最新の気象情報入手 雲の流れや雨の降り方など、気象状況に応じて行動する 地域で実施している避難訓練に参加し、避難経路やいざという時の行動を事前に確認しよう	災害への心構えを高めよう！ 最新の防災気象情報等に留意するなど、災害への心構えを高めてください。	避難場所、経路の再確認 非常持出袋を用意 (食へ慣れたものもあると安心です) ハザードマップ等により、災害が想定される区域や避難先、避難経路を確認してください。 まずは内水ハザードマップを確認しましょう。あわせて洪水・土砂災害ハザードマップを確認しましょう。	高齢者等支援の必要方は避難を開始！ その他の方々は避難の準備をし、自発的に避難する。 延岡市からの高齢者等避難の発令に留意するとともに、高齢者等以外の方も普段の行動を見合わせ始めたり、河川の水位情報等を用いて自ら避難の判断をしたりしてください。	左の避難行動判定フローによる避難行動をとる。 災害が発生するおそれが極めて高い状況であり、緊急に避難する。 延岡市からの避難指示の発令が発令されていなくても河川の水位情報等を用いて自ら避難の判断をしてください。	命を守るための最善の行動をとる。(垂直避難) 何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況となっています。 命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保してください。

防災気象情報	早期注意情報	大雨・氾濫注意報	大雨・氾濫警報	大雨・氾濫危険警報	大雨・氾濫特別警報
(気象庁・国土交通省・宮崎県発表)		土砂災害注意報	土砂災害警報	土砂災害危険警報	土砂災害特別警報

避難時（風水害）の注意点

積極的に情報を入手 危険と判断したら早めの避難

車は地下駐車場やアンダーパスに注意！

事前の処置をして、畑や田んぼの見回りは控えて

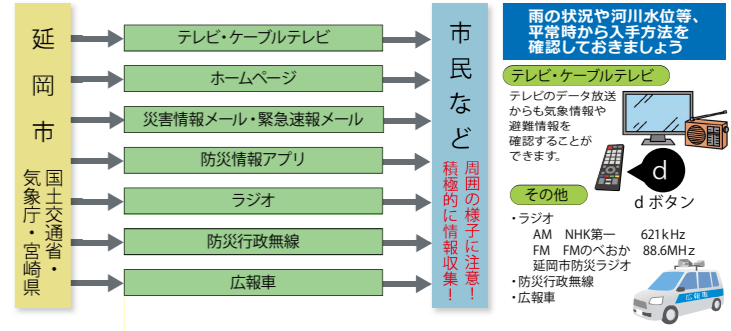
浸水した道路は通らない (マンホールや側溝で危険)

がけや川の近くにはいかない！

逃げ遅れたら『命をまもる行動をとる！』

避難するタイミングを決めておきましょう！

③ 災害の情報を得る



ホームページ

・気象庁 <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

・国土交通省の防災情報 <http://www.river.go.jp/kawabou/top/Gaiyo.do>

・宮崎県の雨量・河川水位観測情報 <http://kasen.pref.miyazaki.jp>

・気象庁 土砂キキクル (大雨警報 (土砂災害)の危険度分布) <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/elements/land/>

・べおかマップ <https://www2.wagmap.jp/nobeoka/Portal>

・メールで受信 (事前登録が必要)

・災害情報メール <https://plus.sugumail.com/usr/nobeoka/home>

・宮崎県防災・防犯情報メールサービス bousai.miyazaki-pref@raidn2.ktaiwork.jp

・緊急速報メール 詳しくは携帯電話各社案内を確認ください

防災情報アプリ

「防災のべおか」主な機能

お知らせ機能
市が配信する避難情報や防災に関する情報をプッシュ通知で受け取ることや、文字と音声で確認することができます。

他にも、ハザードマップの確認、避難場所の確認、防災リンク集

iPhone 用 Android 用

いざという時に…

●公衆無線 LAN(Wi-Fi) (延岡市)

利用可能施設：西階陸上競技場 西階陸上競技場資料館等

SSID : NOBEOKA_CITY_WI-FI

暗号キー : canna1933

●Wi-Fi

●AED 設置場所位置図 (延岡市)

●公衆電話の設置場所位置図 (NTT 西日本)

災害が起きてしまったら…

災害用伝言ダイヤル 電話「171」/ WEB「WEB171.jp」

災害用伝言板 (各携帯電話会社)

伝言の登録方法

①171にダイヤル
②「1」をダイヤル
③①(市外局番)+電話番号
④伝言を録音

伝言の確認方法

①171にダイヤル
②「2」をダイヤル
③①(市外局番)+電話番号
④伝言を再生

①web171.jpにアクセス
②電話番号を入力
③登録ボタン
④4名前/安否/伝言を音読

①web171.jpにアクセス
②電話番号を入力
③確認ボタン
④伝言内容の確認

④ 日ごろから備える

被害を軽減するために、日ごろから家屋などの周りを点検し、万全の対策を立てておきましょう。

庭木

- 枝が飛ばされないよう、日ごろから剪定をしておく。
- 倒木とならないよう、日ごろから木の状況を確認する (根腐れ・枯れ木等)。

屋根

- アンテナを補強する。
- 屋根材が風で飛ばされないように点検する (作業は雨風の強くない時に行う)。

雨どい

- 継ぎ目のはがれ、塗装のはがれなどを確認する。
- 落ち葉や土砂が詰まっていたら取り除く。

窓・雨戸

- 窓枠のガタツキがないか確認する。
- 雨戸はきちんと締まるか確認する。

ブロック塀

- ひび割れや傾き、さびがある場合は修理する。
- 主壁を補強 (控え壁)。

排水溝・側溝

- 排水溝・側溝を清掃し、水の流れを悪くする落ち葉や土砂などを取り除く。

家のまわり

- 風で飛ばされそうなものを片付ける (植木鉢・自転車・物干し等)。

土のう

- 玄関が低い場合は、土のうを用意しておく。

非常持出袋 非常持出袋には両手の空くリュックサックが便利です。重すぎないが、一度背負ってみましょう。

荷物の重さの目安 男性 15kg 女性 10kg

非常持出袋 (リュックサックなど) に入れておくもの	飲料水	雨具・防寒具	携帯トイレ
500ml 2~3本程度	タオル・ハンカチ	ティッシュペーパー・ウェットティッシュ	
非常食 (長期保存・調理不要)	女性用ナプキン・缶切り	懐中電灯・ランタン	
貴重品 (現金・通帳・保険証等)	洗面用具・衛生用品・マスク	ラジオ	
医薬品等 (消毒薬等)	ヘルメット・防災ずきん		

乳幼児	妊婦	高齢者	疾病のある方	ペット	その他
離乳食	母子健康手帳	入れ歯	主治医連絡先	リード	メガネ
粉・液体ミルク	脱脂粉	介護食	持病薬	トイレ用品	コンタクトレンズ
おむつ	ガーゼ	大人用おむつ	お薬手帳	ペットフード	補聴器
おしりふき	新生児用品				

備蓄品 災害時に自宅で生活するために必要なものは、日ごろから備蓄を心がけましょう。

備蓄品	日用品	食料・水
日ごろの買い置き	トイレ用品	食品用ラップフィルム
7日以上 (推奨) の食料	燃料 (カセットコンロ等)	ポリタンク
7日以上 の飲料水	毛布・寝袋	

備蓄品はローリングストック